

いわき市立桶売小学校「学校だより」

vol.2

# おけうり

令和4年7月6日(水) 第9号 (発行者: 校長・大木 淳)

## <教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)



## <校章の由来>

外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

## 川前町スポーツフェスティバル

### ご参加・ご支援・ご協力に感謝

7月2日(土)に開催されました川前町スポーツフェスティバルには、多くの皆様のご来場をいただきまして、誠にありがとうございました。

たいへん気温の高い日でしたので、熱中症対策として観覧席は必ず日陰、不調を訴える場合はエアコンのある部屋に案内、参加していただいた方へは飲料のミニ缶プレゼントを用意しておりました。皆様のご協力のおかげで、どなたもそのような危険な事態には至らず、笑顔で終わることができました。ありがとうございました。

印象に残った競技をいくつか紹介します。

最初の競技「走れ!さがせ!フラフープチャンス走」では、野菜を作っている方、小白井にお住まいの方など該当する方には、児童生徒とゴールまで一緒に走っていただきました。子ども達も参加された方も、みんなニコニコ顔でゴールしていました。

また「川前ラッキー走」では、一番の課題は「3人の猛者にじゃんけんで勝つこと」だったらしく、一番早く到着してもなかなか通過できない、ということがたくさん見られました。スタート時はゆったり構えていた方々も、風船割りに達する頃は本気モードになっていました。

団体競技の「玉入れ」では、1回目は皆さんが大人のルールを遵守しました。2回目からは、チームの勝利のために「自分は大人」ということを忘れて、数ある限りカゴの中に玉を入れました。1回目は30数個だったのが3回目では50個を超えるような戦いでした。

閉会式のごあいさつの際に、体育協会の会長からは「子ども達もですが、一番楽しんでいたのは住民の皆さんでしたね。お疲れ様でした。」とお話されました。さらに児童生徒代表のMさんは「コロナでずっと仲間や住民の皆さんとこのようにふれあうことができなかつたので、今日はとても楽しかったし、いい思い出となりました。ありがとうございました。」と述べていました。

最後は、記念写真を撮影しました。全員が笑顔で撮影することができました。

このようなイベントができたのも、主催の公民館・青少年健全育成協議会、体育協会、各学校の皆さん、地域の皆さん、参加して下さった皆さんのおかげです。御礼申し上げます。



☆ 空間放射線値 0.089マイクロシーベルト/時 (7月6日 午前11時)

# スポーツフェスティバル特集



快晴のもとで…



高らかに選手宣誓！



一緒にゴールしました



走ることができるのは素晴らしいです！



はじめは  
ゆっくり  
だったの  
ですが、  
だんだん  
本気に…



ご自分で「大人だ」と思う方は、円の外側から投げてください



ここが一番の「難関」でした！



縄が切れない程度に引っ張ってください